

平成30年1月

結城市教育委員会定例会議事録

結城市教育委員会

平成30年1月結城市教育委員会定例会

- 日 時 平成30年1月26日（金曜日）
- 場 所 駅前分庁舎 学校教育課隣会議室
- 出席委員 中村義明委員長
石川周三委員長職務代理者
北嶋節子委員
岩崎勤委員
小林仁教育長

○教育委員会事務局

学校教育課長 西村規利，指導課長 渡辺昭登
生涯学習課長 田中真一，スポーツ振興課長 妻木克浩
給食センター所長 石川好次
学校教育課学務係長 石井智之

1 付議案件

- (1) 議案第1号 平成29年度教育事務点検・評価の公表について

2 報告事項

- (1) 教育長報告
- (2) 報告第1号 平成29年度卒業式・平成30年度入学式について
- (3) 報告第2号 第10回「新川和江賞～未来をひらく詩のコンクール～」について
- (4) 報告第3号 第18回シルクカップロードレース大会について

3 その他

午前10時00分 開 会

○学校教育課長 1月の定例教育委員会を始めさせていただきます。

まず本日は、委員の定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

なお、傍聴人の申請の届け出はございませんでした。

委員長のほうで開会宣言のほうをお願いします。

○委員長 おはようございます。

それでは、ただいまから結城市教育委員会1月の定例会を開会いたします。どうぞよろしくをお願いします。

また、本日の議事録署名人は北嶋委員にお願いします。どうぞよろしくをお願いします。

なお、非公開案件等はありません。

早速議事に入りたいと思います。

今回上程された議案は1件です。

それでは、議案第1号 平成29年度教育事務点検・評価の公表について、よろしく提案をお願いします。

◎議案第1号 平成29年度教育事務点検・評価の公表について

○学校教育課長 議案第1号 平成29年度教育事務点検・評価の公表について。

上記議案を提出する。

平成30年1月26日、結城市教育委員会教育長、小林仁。

本日、議案書とは別個に、こちらの教育事務点検・評価結果報告書が皆様のお手元に届いているかと思うんですが、先月、12月の教育委員会定例会で評価委員の報告をさせていただきました。内容については説明したとおりでございますが、本日議案とするのは、皆さんのお手元の資料2ページの右側の四角の枠の中、教育委員会報告書作成、ここまで来ているわけですね。こちらの上のほうに矢印がありまして、評価結果を議会への報告とともに市民へ公表するという議案であります。

昨年と比べて内容が若干変更している点につきましては、1ページの2番、点検・評価の対象、ここの2行目なんですが、教育に関する施策、主要事務事業を対象としていますということに変更になっております。

それから、中身的には、4ページ、3ページにですね、今年につきましては、行政評価の評価基準のABCというのはどういうのかよくわからないということもありましたので、こちらは行政評価、さらに実施計画の評価基準について、こちらに上げたものでございます。

次の6ページです。先月、12月の教育委員会定例会の中でもお話ししましたように、次の7ページのナンバー4とナンバー13番、ナンバー4につきましては教育指導事務経費、読書活動推進ですね。それから13番、国体推進事業、こちらが内部評価と外部評価の評価が違っているところでございます。こちらにつきましては、両方とも充実したほうがいいだろう

という外部の評価結果になっております。こちらがですね、6ページの表でいきますと、人・モノ・カネ等の拡充というところが、2のところから4に上がっている。改善・改革しながら継続が12から11、現状のまま継続が2から1と、おのおの拡充のほうに評価結果が動いたということになります。

1番から16番目の16事業については、先月12月の定例教育委員会でご説明をさせていただいた内容になってございます。

裏のほうに参考資料がついておりまして、方針が若干変わっているのと、最終的な、一番最後のページですね、そちらの14ページのほうに出ていますとおり、昨年から若干変えて評価をするという経緯が載っております。

内容については以上でございます。今後これにつきまして、議会の報告と一般のほうに公開になるということになります。よろしくご審議のほうをお願いします。

○委員長 今、議案第1号について事務局よりの提案説明がございました。提示された評価、点検表、一覧表ですね。これの公表について、公表してよろしいかどうか採決をとりたいと思っております。賛成の委員には挙手をお願いします。

(賛成者挙手)

○委員長 ありがとうございます。満場です。

以上をもちまして、議案第1号 平成29年度教育事務点検・評価の公表について、承認ということで決めます。ありがとうございます。

それでは、続いて、報告事項に入りたいと思います。何点かございます。最初に教育長報告です。

◎教育長報告

○教育長 それでは、3ページのほうをごらんください。

教育長報告。

進路状況・読書奨励賞について。

上記のことについて、別記のとおり報告する。

平成30年1月26日提出、結城市教育委員会委員長、小林仁。

4ページのほうにお進みください。

1の進路状況、この時期でございます。小学校、また中学校の進路状況の現状をまずお伝えしたいと思います。

(1) 結城特別支援学校のほうに小学校の6年生から、来年度中等部のほうへ予定している児童については3名ということでございます。昨年度はゼロでした。ただ、年度中途の5年生から小学部に、6年生該当のところに行ったとか、そういう状況はございましたが、6年生が中学1年生の段階で中等部のほうへ行くというのはこのような状況です。

(2) 茨城県立古河中等教育学校のほうに9人、これは受験生ではなく

て、内定をいただいた人数でございます。昨年は9人、やはり人数的には一緒でございました。詳細についてはそこに記載してあるとおりです。

(3)の私立学校進学児童ということで、現在6人、昨年は7人、私立のほうに進学するところでございます。現在、詳細については6名の中に1名未定の児童がおりまして、この児童については複数合格をしていて、どこに行くかを現在検討中だというような状況でございます。

(4)高等学校入学試験日程等でございますが、茨城県立、栃木県立、そして合格発表につきましては、茨城が3月14日、栃木が3月13日となっております。市内の中学校の卒業式は栃木の発表の前日ということで、3月12日月曜日を年間計画の中で進めているところでございます。現在、私立高校のほうの入試が進んでおりまして、その結果等もそれぞれ判明して結果が学校のほうに届いている、また今後もその状況が継続していくという状況で、進路の三者面談等も実施しているところでございます。

2番、読書奨励賞でございますが、29年12月末現在で、市長賞については小学校4年生から6年生、100冊以上読んだ児童、中学校については1年生から3年生までの全学年、50冊を読んだ生徒に市長賞を授与しているところでございます。現時点では、昨年に比べて読書の状況がより充実しているということが数字のほうでも表れているのかなというふうに感じているところでございます。県の教育長賞についても同様で、昨年度に比べて、特に中学生、読書のほうに取り組んでくれているということで、小学生に比べればパーセンテージは低いですが、でもかなり中学生の読書も増えているということで、今後3月までにさらにその成果が出てくるかなということを感じているところでございます。

3. その他。

(1)から8まででございますが、28日日曜日に、(1)文化財防火デー総合防災訓練、乗国寺のほうで実施するところでございます。

(2)31日水曜日、皆既月食というようなことで案内がされているところですが、時間帯についてはそこに書いてあるようなことで、多分寒い中でしっかり観察できるかと思えます。ぜひ機会がございましたら。

(3)の2月3日土曜日、茨城県郷土検定県大会、代表は結城中学校でございます。これは、今年3中学校が非常に、中学2年生の事前の取り組みが充実しておりまして、いずれも昨年度までの成果よりも1級とか2級とか3級の合格者が増加しているところでございます。今までは、東中がずっと4年連続で、市の代表で出ていたところですが、今年は結城中がさらにその東中よりも素晴らしい結果を出していただいて、今年は代表で結城中がということで決定しているところでございます。これは学校で同じ日に問題を解くんですが、その採点は全部県のほうでやっていますので、それで県の採点の中で、公正公平に行われているということでございます。

(4)の2月9日、手をつなぐ子らの学習発表会がアクロスで行われます。今までは小ホールだったんですが、昨年度立ち見とかそういう状況も

あって、もう少し広いスペースがというようなことで今年度大ホールのほうで実施するというような報告を聞いているところでございます。

(5) 2月10日、青少年の豊かな心を育む大会、こちらのほうも実施予定でございます。

2月11日、新川和江賞につきましては、この後、担当課のほうから詳細について説明がございまして、2月18日、ゆうきシルクカップロードレース大会、これにつきましても詳細について各担当課のほうからこの後説明がございまして。

(8) その他、ア、優秀教職員ということで、文部科学大臣表彰、結城南中、吉田陽子栄養教諭が文部科学大臣賞、また県の優秀教職員でも表彰をされているところでございます。1月15日に東京大学安田講堂のほうで表彰が全国的に行われたところでございます。

イ、小学校の入学説明会、1月26日、江川北小を皮切りに、この後各小学校で入学説明会ということで、保護者を対象に説明会が行われるというところでございます。

ウ、インフルエンザ等の学級閉鎖でございまして、別紙の学級閉鎖等の状況がお手元に届いているかと思うんですが、さらに今日も出ている、この辺については後でちょっとつけ加えていただければと思います。また、今回は雪のために市内の小中学校臨時休校というようなことで対応したところでございます。

以上、報告をさせていただきました。よろしく願いいたします。

○委員長

ありがとうございます。

それでは、ただいまの教育長の報告について何かご質問とかご意見等がございましたらよろしく願いします。

石川委員。

○石川委員

今、教育長さんのほうからインフルエンザの件についての説明が、話がありましたけれども、もうこれを見てもわかりますように、かなりの学校、学年、クラスが多いということの中で、昨日ですね、ちょっとテレビを見ていたら、インフルエンザには予防方法というかね、一番効き目があると、それはもうデータの的に出ているということがありまして、何をやればインフルエンザが減るかということに関して、そればかりじゃないにしても、やっぱり減らしていくには何かをやらなくちゃだめだろうということで、もちろんうがい、手洗い、そういうマスクも含めてのこともありますと思うけれども、歯磨きをお昼休みにすれば、かなり減ると、そういうデータも出ていると。その歯磨きというのは、結局、歯にも予防にもなるし、歯磨き粉の中に、その中の効果的なものが、インフルエンザの予防につながる、抑える、そういう何か入っているらしい、専門家じゃないんでわからないんですけども。そういうテレビでやっていました。ですから、早急に、明日からでも、市内でもやるということを教育長のほうから言ってもらえれば、少しでも減ればいいことなのかなと、そういうふうに思って今

発言をさせてもらったんですけども。

- 指導課長　　ただいま石川委員さんの歯磨きの件ですが、一応現在全小中学校は年間を通してお昼休み、給食の後、歯磨きタイムを設けて実施はしているところでございます。ただ、インフルエンザの予防ということに関して、教職員に今後周知していきたいと思います。
- 教育長　　歯磨き粉は使っているのかな。
- 指導課長　　いや、歯磨き粉は使っていないです。
- 教育長　　ただ、ブラシは持っているので、こういうことはやっているんだけど、だから、その今出たご意見の歯磨き粉を使っての歯磨きというのは、給食の後はやっていませんね。いろいろ歯にね、食べたその残りがついたりしているんで、それを歯ブラシでやって、きれいにしている、クリーニングしているという状況なので。その辺はちょっと、養護教諭とかそちらのほうと相談しながら、やれというのものなかなか難しい部分がありますので。ただ、そういうものもやればということですね。あそうですか、歯磨き粉。
- 石川委員　　はい。昨日そういうテレビで。病院の歯医者さんの先生とかも、そういう出て話をしていました。
- 委員長　　私も見ました。
- 石川委員　　昨日見ました。
- 委員長　　見ました。それは医学的に、ドクターが言うんですから、きっと間違いないと思います。
- 石川委員　　歯磨き粉にという、そういう。この中で昨日のテレビを見た人はいないですか。
- 委員長　　今まではね、虫歯予防でやっていたのがですね。ただ、今度はそういうふうな、実際テレビ放映なんかもあったんで、先ほどの教育長のお話のように、こちらが何でもかんでもやれやれではなくて、ちょっと相談していただいたほうがいいですね。
- 教育長　　そうですね。保護者の方などでもそういう情報をね、同じようにテレビとかそういうところから持たれている方もいるかもしれませんので。その辺はちょっと情報として流して研究してもらいたいと考えます。
- 委員長　　よろしいですか。
- そのほかはないですか。
- ちょっと私のほうから、その他で説明いただいた、この皆既月食はここに書いていただいて、個人的にもありがたい気持ちはあります。こういう一つの自然現象というのかな、積極的に、どこから発信されてもいいと思うんですよね。教育委員会からこういうふうな発信しても当然いいし。やはり興味を持っていただくということは、子供たち、あるいは大人もそうだけでも、そういう観察をする力とか学ぶ力とか、そういったことに必ずつながるし、親が見て子供が見なくても、例えば親が子供たちにそれを伝えていただくとか、そういったことも含めればかなりいい結果にまたな

っていくということだと思っので。ぜひこういったものも示していただければと思います。

あと、手をつなぐ子らの学習会等々ありますけれども、これらのイベントに招待される、されないの有無はどうなっていましたか、この教育委員。

○指導課長

じゃ、確認して、私からご連絡したいと思います。

○委員長

出席要請はなくなったんですか。

○北嶋委員

案内は来るけれども、出欠は……

○委員長

手をつなぐの案内も来ましたか。

○北嶋委員

まだ来ていないですけれども、都合で行けない場合は行かなくていいという。

○委員長

それはね。できれば私なんかは個人的には、都合がつけばの話ですけども、行ってあげたいなと思うんですけども。ちょっといろんな意見もあって、ちょっとわかるといいんですが。

○教育長

今までは、これをやった後に午後、卒業生をお祝いするみたいなことも一緒にやっていたんですよ。それもコンパクトにしてお昼ぐらいで終わるようにしようということで、大体この発表会、絶対お昼ぐらいで終わるような話は聞きました。

○委員長

新川和江賞は来ますよね。それから青少年の豊かな心の案内はどうでしたか。

○生涯学習課長

ちょっと確認をとってみます。

○委員長

わかりました。じゃ、もし確認できたら。

○教育長

手をつなぐと青少年。

○委員長

そうですね、ここにイベントこう出されたものについて、ちょっとそういったものが先にわかっていたら、招待いただくのもありがたいけれども、その前にわかったら。

あと、私のうれしいのは、この上に読書の奨励賞について、中学生が伸びたという。簡単にパーセント、これ括弧内は前年、2倍に増えているという。これは素晴らしいなと思うけれども。今まで中学生がどうしても学力面でも、若干小学校で頑張ってくれたものを中学校でちょっと伸び切れないというか、部分もあったので、こういうところからも少し頑張っているという一つのきっかけになれば、ほかの学習にもこういったのが転移するのかなと思うので。いいことだと思っので、大いにこれね、称賛してあげたいと思いますよね。

じゃ、よろしいでしょうか。ありがとうございました。

続きまして、報告第1号 平成29年度卒業式・平成30年度の入学式についてよろしくお願ひします。

◎報告第1号 平成29年度卒業式・平成30年度の入学式について

○学校教育課長

報告第1号 平成29年度卒業式・平成30年度入学式について。

上記のことについて、別記のとおり報告する。

平成30年1月26日、結城市教育委員会教育長、小林仁。

次の6ページをごらんいただきたいと思います。

卒業式の日程等が決まりました。まず小学校ですが、30年3月20日の火曜日、中学校が3月12日の月曜日というようなことになります。開始時刻が学校さんによって若干ずれがございますので、こちらは気をつけていただきたいなというふうに思います。大体小学校が9時から9時半ぐらい、中学校が9時というような時間で考えていただければというふうに思います。

次のページ、こちらでも昨年度、輪番制の表を出しまして、そのとおりになっているんですが、中学校につきましては、恐らく教育委員さんのところには地元の学校さんから招待状が行くかもしれませんが、中学校卒業式につきましては、3役が輪番制となっております。

小学校、平成29年度の卒業式につきましては、結城小学校が教育委員長、中村委員長になってございます。それから、城南小学校が職務代理者の石川さんになるかと思えます。西小と城西小学校が岩崎委員と、それから北嶋委員のどちらかということになります。

その後、絹川小学校から教育長、教育部長、それから学校教育課長という形で割り当てが輪番制となっております。

今日は、城西小学校と結城西小のほうの委員さん、どちらが行かれるか決めていただければ、学校さんのほうにご連絡したいなというふうに思っております。委員会終了後までに決めていただければいいかなというふうに思います。

○岩崎委員 じゃ、西小が北嶋委員さんで、城西小が私。

○学校教育課長 わかりました。じゃ、これで学校さんのほうにはお知らせしたいと思えます。

次のページに小学校卒業式、挨拶の参考例をコピーしておきましたので、こちらを参考にいただければというふうに思います。

それから入学式、平成30年度の入学式になります。こちらにつきましては、小学校は4月9日月曜日、中学校は4月6日の金曜日になります。こちらも小学校につきまして、時間は若干ずれがあります。大体9時30分ごろだというふうに思っていたらいいんじゃないかというふうに思います。中学校は逆に午後になりますので、14時からということになります。こちらが入学式になります。

次のページに、10ページに入学式の輪番制が載っております。こちらのことにつきましては、また次の教育委員会のときに誰が行くか確認をとりたいと思えますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

次に、入学式の委員さんの祝辞の参考例をコピーしておきましたので、こちらを参考に挨拶等をしていただければというふうに思います。

以上でございます。

○委員長 今説明がありましたけれども、大丈夫でしょうか。

よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 委員長 それでは、報告第2号 第10回新川和江賞について説明をお願いします。

◎報告第2号 第10回新川和江賞について

- 生涯学習課長 資料のほう12ページになります。

報告第2号 第10回「新川和江賞～未来をひらく詩のコンクール～」について。

上記のことについて、別記のとおり報告する。

平成30年1月26日提出，結城市教育委員会教育長，小林仁。

次の13ページになります。

今回、応募総数が2,346名ということです。審査の結果、新川和江賞につきましては、最優秀作品ということで、城西小学校5年生の須藤啓太さんの「伝統の田植え」ということとございます。そのほか優秀賞が8名、優良賞が32名ということとございます。こちらについては、受賞者の名簿が次の14ページのほうに載っております。表彰式ですが、30年2月11日、日曜日、午後1時30分受け付けということで、2時から開式になる予定です。場所は結城市の情報センター3階の多目的ホールにて行うということになります。

以上です。

- 委員長 ありがとうございます。

ただいまの報告について何かご意見等ありますか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

- 委員長 よろしくをお願いします。

続きまして、報告第3号 第18回シルクカップロードレース大会について。

◎報告第3号 第18回シルクカップロードレース大会について

- スポーツ振興課長 それでは、資料の15ページをお開き願います。

報告第3号 第18回シルクカップロードレース大会について。

上記のことについて、別記のとおり報告する。

平成30年1月26日提出，結城市教育委員会教育長，小林仁。

本日お配りをさせていただきましたA4の紙1枚になります、両面でございます。

初めに、表の横書きのほうをごらんいただければと思います。

大会につきましては、第18回大会、2月18日の日曜日となります。この表では、第1回大会から18回大会までの参加の申し込み数の一覧となっております。16回大会から3年連続の過去最多エントリー数ということになりまして、3,846人の申し込みがあった状況でございます。

この中で、減少したのは親子の部が670から598に減少。その他の種目につきましては全部増加というような状況でございます。

裏面をお願いします。こちら縦書きになります。

種目がですね、昨年大会と同じ種目でございます。1.8キロ親子ペア、親子ペアは、お子様につきましては小学校1年生から3年生ということでございます。それから10キロの60歳以上の部ということで、昨年と同じ種目で開催させていただきます。人数につきましては、表のとおりでございます。

それから、一番下の小学生、それから中学生の参加人数ということでお示しをさせていただいてございます。

開催日が2月18日日曜日で、開会式が午前8時50分でございます。鹿窪総合体育館の玄関前ということで、ご案内につきましては、後日発送を改めてさせていただきますので、教育委員の皆様、例年開会式のご参列をいただいておりますので、今大会につきましてもお願いしたいと思っております。

以上でございます。

○委員長

ありがとうございます。

委員さん方から何かありますか。大丈夫ですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○委員長

それでは、以上、報告事項については、案件全て終わりました。

じゃ、事務局のほうに一旦お返しします。

○学校教育課長

ありがとうございました。

それでは、委員長のほうから閉会宣言のほうをよろしく願いたいと思います。

○委員長

以上をもちまして、結城市教育委員会1月の定例会を閉じたいと思っております。ご苦労さまです。

午前10時30分 閉 会

上議事録は事実に相違するところがないことを認め、下に署名する。

結城市教育委員会委員長

結城市教育委員会委員

